2011年3月(第96回)景気定点観測アンケート調査結果

調查期間:2011年3月3日~3月14日

調査対象:2010年度公益社団法人経済同友会幹事、経済情勢・政策委員会委員、その他委員会登録の

経営トップマネジメント(518名)および各地経済同友会代表幹事(71名)

計589名

集計回答数:206名(回答率=35.0%)[製造業63名、非製造業143名]

〔公益社団法人経済同友会会員160名、各地経済同友会代表幹事46名〕

*本調査は年4回(3月、6月、9月、12月)実施

【調査結果の概要】

I. 景気判断

(1)景気の現状について

「緩やかに拡大している」が増加(11.9% \rightarrow 48.1%)し、「緩やかに後退している」が減少(19.0% \rightarrow 2.9%)した。同友会景気判断指数($\stackrel{*}{\times}$)は21.6と2期ぶりにプラスに転じた。

<u>(2)今後の見通しについて</u>

「緩やかに拡大している」($48.1\% \rightarrow 52.9\%$)、「緩やかに後退している」($2.9\% \rightarrow 6.3\%$)がそれぞれ増加した。

Ⅱ. 企業業績、設備投資等

(1)売上高および経常利益

<u>製造業</u>の売上高は、2011年1-3月期見込みについて「増収」(55.9%)が「横ばい」(30.5%)を上回った。 2011年4-6月期の経常利益予想では「横ばい」(48.1%)が「増収」(37.0%)を上回った。 <u>非製造業</u>の売上高は、2011年1-3月期見込みについて「横ばい」(48.8%)が「増収」(32.6%)を上回った。

(2)設備投資

製造業・非製造業共に「2009年度並み」(各46.0%、47.3%)の回答が最多となった。

2011年4-6月期予想も売上高・経常利益共に「横ばい」が「増収」を上回った。

皿. トピックス

世界情勢と日本経済の今後の見通しについて

中東・北アフリカ地域の混乱の影響については「影響度2:中東・北アフリカ地域の混乱は当面続くが、 世界的な影響は限定的」が回答の5割を超えた(54.4%)。

上記以外の世界のリスク要因としては「食料・資源価格の高騰」(78.0%)、

「わが国の政権運営の不安定さ」(66.8%)、「中国経済成長の減速」(43.9%)の順となった。

『グローバル人材』について

- 『グローバル人材』が必要な役職階層は「全階層」(34.0%)、「中堅(係長クラス〜部長クラス未満)」(30.5%)。
- 「 右手」「中堅」に求められる能力・資質のトップは「語学力・コミュニケーション能力」(各87.7%、67.2%)。
- ・「経営管理層」に求められる能力・資質は、「グローバル視点のマネジメント能力」(77.8%)、「幅広い国際事業の経験」(50.3%)の順となった。
- ・『グローバル人材』の採用・育成については、「既存社員の再教育・訓練」(62.0%)、

「日本に在住する外国人の採用(含む:わが国への留学生の採用)」(44.8%)」の順となった。

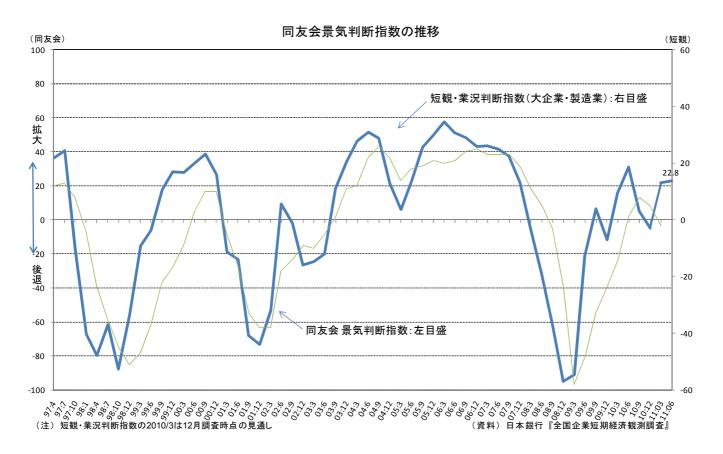
・『グローバル人材』を活用する課題については、「グローバル規模での従業員育成」(61.5%)、「『グローバル人材』の採用・育成計画」(52.4%)、「人材の多様性を生かす組織作り」(51.9%)の順となった。

(※)同友会 景気判断指数:アンケート I.(1)への回答について、「拡大している」を1、「緩やかに拡大している」を0.5、「横ばい状態が続いている」を0、「緩やかに後退している」を-0.5、「後退している」を-1として、それぞれの答えの比率を積算し合計したもの。(「その他」は考慮せず)

I. 日本経済

- 1. 景気の現状と見通しについて
 - (1)景気の現状について、現在の我が国の景気動向をどのように判断されますか。
 - (2)2011年度前半(2011年4月~2011年9月)の景気についてどのようにお考えですか。

図表1(1)



(注)景気判断指数:アンケートの答えのうち、「拡大している」を1、「緩やかに拡大している」を0.5、「横ばい状態が続いている」を0、「緩やかに後退している」を-0.5、「後退している」を-1として、それぞれの答えの比率をかけ、合計したもの(「その他」は考慮せず)。

図表1(2)

全体:現状(回答数206人) 見通し(回答数206人)

調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3	今後の 見通し
拡大している	0.0	0.0	0.5	0.0	2.0	0.4	0.4	0.0	0.0
緩やかに拡大している	12.0	28.8	21.2	39.6	62.3	33.8	11.9	48.1	52.9
横ばい状態が続いている	48.1	56.6	43.9	52.5	31.9	44.3	66.8	48.1	40.3
緩やかに後退している	21.0	13.2	23.1	6.5	3.4	18.6	19.0	2.9	6.3
後退している	16.7	1.5	11.3	0.9	0.5	3.0	1.8	1.0	0.5
その他	2.1	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(景気判断指数)	-21.2	6.3	-11.8	15.7	31.0	5.0	-5.0	21.6	22.8

製造業:現状(回答数63人) 見通し(回答数63人)

(回答比%)

調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3	今後の 見通し
拡 大	8.9	23.5	25.4	38.2	66.7	34.3	11.9	44.4	47.6
横ばい状態	59.5	61.8	43.3	55.9	27.3	47.8	59.7	47.6	42.9
後 退	31.6	14.7	31.3	4.4	6.1	17.9	28.4	7.9	9.5

非製造業:現状(回答数143人) 見通し(回答数143人)

(回答比%)

調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3	今後の 見通し
拡 大	13.6	31.4	20.0	40.3	63.0	34.1	12.6	49.7	55.2
横ばい状態	42.2	54.0	44.1	51.0	34.1	42.9	69.8	48.3	39.2
後 退	40.9	14.6	35.9	8.7	2.9	22.9	17.6	2.1	5.6

公益社団法人 経済同友会:現状(回答数160人) 見通し(回答数160人)

(回答比%)

調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3	今後の 見通し
拡 大	13.2	30.5	24.4	40.7	67.1	37.6	14.1	50.6	55.0
横ばい状態	48.4	55.5	44.5	52.3	28.1	44.1	67.2	46.3	39.4
後 退	36.8	14.0	31.1	6.4	4.8	18.3	18.6	3.1	5.6

各地経済同友会代表幹事:現状(回答数46人) 見通し(回答数46人)

(回答比%)

調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3	今後の 見通し
拡 大	7.8	22.0	12.5	35.6	51.4	21.6	6.1	39.1	45.7
横ばい状態	47.1	61.0	41.7	53.3	48.6	45.1	65.3	54.3	43.5
後 退	41.2	17.1	45.8	11.1	0.0	33.3	28.6	6.5	10.9

※「拡大」は「拡大」、「緩やかに拡大」の合計。「後退」は「後退」、「緩やかに後退」の合計。

(3)2011年度前半(2011年4月~2011年9月)の景気について、そのように判断する根拠をお選びください(2つまで)。 図表2

全	本(回名	冬数	120	1丿	()

Ī	調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3
設備投資	増加	1.3	6.9	2.9	13.4	37.6	8.2	18.5	36.3
以用汉貝	減少	31.1	24.1	30.0	19.6	9.9	21.6	15.3	11.4
個人消費	増加	9.2	9.4	4.3	12.4	26.7	12.6	14.0	14.4
凹八円負	減少	39.5	43.3	56.5	32.5	17.3	45.0	45.0	21.9
政府支出	増加	39.9	26.1	17.4	15.8	5.0	6.9	5.4	2.0
政府文田	減少	1.8	12.8	17.4	13.4	4.5	9.5	12.2	12.9
住宅投資	増加	0.4	1.0	0.5	1.9	2.5	1.7	1.8	4.0
压七汉貝	減少	4.8	3.9	4.3	3.3	1.5	2.2	2.7	1,5
輸出	増加	25.4	33.5	16.4	49.8	54.0	13.0	29.7	46.8
#111 111	減少	21.9	12.3	24.2	5.3	9.4	45.9	21.2	9.0
その)他	7.5	8.9	11.1	6.7	10.4	12.1	11.3	12.9

(4)対ドル円相場:2011年9月末値

図表3(1)

<参考> 2011年3月2日 終値1ドル=82円04銭

全体(回答数205人)

(回答比%)

	70円未満	70円~ 75円未満	75円~ 80円未満	80円~ 85円未満	85円~ 90円未満	90円~ 95円未満	95円~ 100円 未満	100円 以上
今回	0.0	0.0	4.9	63.4	27.3	3.9	0.5	0.0
前回	0.	.4	1.8	47.8	41.6	6.2	2.2	0.0

(5)日経平均株価(225種):2011年9月末値

図表3(2)

<参考> 2011年3月2日 終値10,492円38銭

全体(回答数205人)

	7,000円 未満	7,000円 台	8,000円 台	9,000円 台	10,000円 台	11,000円 台	12,000円 台	13,000円 台	14,000円 台	15,000円 以上
今回	0.0	0.0	1.5	3.4	35.1	48.8	9.8	1.0	0.0	0.5
前回	0.0	0.4	0.9	13.3	53.1	25.2	6.6		0.4	

Ⅱ. 企業業績、設備投資等

1. 貴社の業績についてお伺いします。下表から該当する番号をお選びください。

(1)貴社の売上高

図表4(1)



(注)同友会売上高:アンケートの今期売上高見込みの回答について、「増収」を1、「横ばい」を0、「減収」を-1として、それぞれの比率をかけ、合計したもの。なお、2011年6月の値は2010年3月調査時における予想。

図表4(2)

全体:見込み(回答数188人) 予想(回答数184人)

見込み

(回答比%) 予想

2009/ 2011/ 2009/ 2009/ 2010/ 2010/ 2010/ 2010/ 2011/ 7-9 7-9 10 - 121 - 310 - 124-6 4-64-639.9 増 収 7.6 9.0 15.5 37.5 43.7 41.2 44.8 40.8 43.1 横ばい 24.5 34.8 28.1 33.5 25.5 32.2 39.4 47.8 66.5 51.0 37.0 24.0 19.5 20.5 17.0 64.3 11.4

製造業:見込み(回答数59人) 予想(回答数56人)

(回答比%)

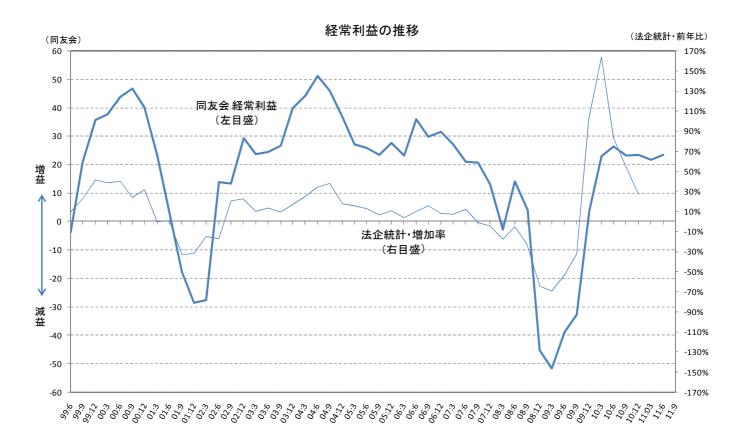
	2009/ 4-6	2009/ 7-9	2009/ 10-12	2010/ 1-3	2010/ 4-6	2010/ 7-9	2010/ 10-12	2011/ 1-3	
増 収	4.0	4.6	17.2	63.1	65.0	62.5	57.1	55.9	55.4
横ばい	22.7	16.9	35.9	16.9	16.7	28.1	22.2	30.5	37.5
減収	73.3	78.5	46.9	20.0	18.3	9.4	20.6	13.6	7.1

非製造業:見込み(回答数129人) 予想(回答数128人)

71 2C 22 7C 1 7C 22 9		0,	į	<u> </u>	~ ~ /			()	<u> </u>
	2009/ 4-6	2009/ 7-9	2009/ 10-12	2010/ 1-3	2010/ 4-6	2010/ 7-9	2010/ 10-12	2011/ 1-3	2011/ 4-6
増 収	9.6	11.4	14.6	25.2	33.3	32.5	39.5	32.6	34.4
横ばい	31.1	28.5	32.3	29.6	39.8	43.9	40.1	48.8	52.3
減収	59.3	60.2	53.1	45.2	26.8	23.6	20.4	18.6	13.3

(2)貴社の経常利益

図表5(1)



(注)同友会経常利益:アンケートの今期経常利益見込みの回答について、「増益」を1、「横ばい」を0、「減益」を-1として、 それぞれの比率をかけ、合計したもの。なお、2011年6月の値は2011年3月調査時における予想。

図表5(2)

全体: 見込み(回答数185人) 予想(回答数180人)

(回答比%)

	見込み								<u></u>
	2009/ 4-6	2009/ 7-9	2009/ 10-12	2010/ 1-3	2010/ 4-6	2010/ 7-9	2010/ 10-12	2011/ 1-3	2011/ 4-6
増 収	16.7	18.8	36.9	46.9	45.1	46.2	43.5	41.6	37.2
横ばい	27.6	29.6	29.9	29.2	36.0	30.7	36.2	38.4	48.9
減収	55.7	51.6	33.2	24.0	18.9	23.1	20.3	20.0	13.9

製造業: 見込み(回答数58人) 予想(回答数54人)

(回答比%)

表是不: 光是() (自自然()) [] (自自然()) ()									
	2009/ 4-6	2009/ 7-9	2009/ 10-12	2010/ 1-3	2010/ 4-6	2010/ 7-9	2010/ 10-12	2011/ 1-3	2011/
増 収	14.7	9.4	54.8	66.7	63.3	60.3	44.4	44.8	37.0
横ばい	17.3	21.9	19.4	23.8	20.0	19.0	27.0	34.5	48.1
減収	68.0	68.8	25.8	9.5	16.7	20.6	28.6	20.7	14.8

非製造業:見込み(回答数127人) 予想(回答数126人)

								()	J D PL /0/
	2009/ 4-6	2009/ 7-9	2009/ 10-12	2010/ 1-3	2010/ 4-6	2010/ 7-9	2010/ 10-12	2011/ 1-3	2011/
増 収	17.8	23.8	28.0	37.2	35.7	40.3	43.1	40.2	37.3
横ばい	33.3	33.6	35.2	31.8	44.3	35.6	40.3	40.2	49.2
減収	48.9	42.6	36.8	31.0	20.0	24.2	16.7	19.7	13.5

2. 貴社の設備投資(2010年度)についてお伺いします。

(1)国内の設備投資額(2010年度)は2009年度比でどのようになる予定でしょうか。

図表6(1)



(注)同友会設備投資:アンケートの回答について、「増額」を1、「2009年度並み」を0、「減額」を-1として、それぞれの比率をかけ、合計したもの。

図表6(2) (回答比%)

	調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3
△ <i>比</i>	増 額	12.2	15.5	11.9	18.1	37.8	29.9	35.2	36.6
全体 (回答数194人)	2009年度並み*	29.9	33.2	35.3	40.2	44.0	48.2	44.6	46.9
(凹合数194八)	減 額	57.9	51.3	52.7	41.7	18.1	21.9	20.2	16.5
製造業	増 額	12.7	11.8	10.4	14.9	48.5	28.4		33.3
	2009年度並み*	21.5	26.5	35.8	37.3	33.3	44.8		46.0
(固合数63八)	減 額	65.8	61.8	53.7	47.8	18.2	26.9	16.9	20.6
(IIII 🗢 💯 (1.3 1	増 額	12.0	17.6	12.7	19.7	32.3	30.6		38.2
	2009年度並み*	34.5	36.8	35.1	41.6	49.6	49.7		47.3
	減 額	53.5	45.6	52.2	38.7	18.1	19.7	21.6	14.5

^{*}注)2009年調査時は2008年度並み

(2) 増額される設備投資/(3)減額される設備投資の主な内容をお選びください。(複数回答可)

図表6(3)	〇増額設	備投資					([回答比%)
	回答数		能力増強 投資	新規事業 投資	合理化· 省力化 投資	環境対策 投資	維持・補修 ・更新等の 投資	その他
	製造業	(63)	28.6	14.3	22.2	1.6	33.3	3.2
	非製造業	(131)	19.8	22.1	16.8	3.8	26.0	5.3
	●減額設	備投資						
	製造業	(63)	23.8	9.5	15.9	3.2	15.9	3.2
	非製造業	(131)	9.2	15.3	3.8	2.3	13.7	4.6

3. 貴社の雇用の状況についてお伺いします。現状の雇用人員をどのようにお考えでしょうか。

(1)全体として, 雇用人員は

図表7(1)



(注)同友会雇用判断:アンケートの回答について、「過剰」を1、「適正」を0、「不足」を-1として、それぞれの比率をかけ、合計したもの。

 図表7(2)
 (回答比%)

 調査時点 2009/6 2009/9 2009/12 2010/3 2010/6 2010/9 2010/12 2011/3・

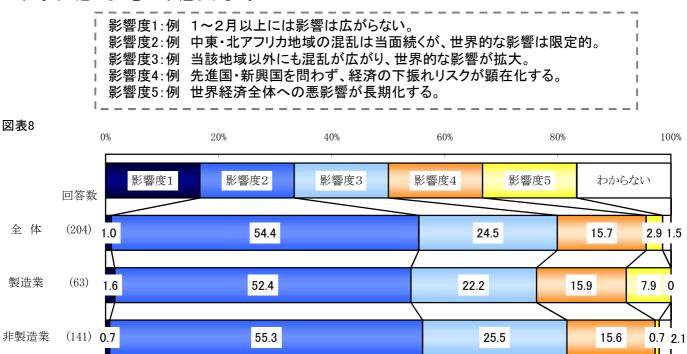
	調査時点	2009/6	2009/9	2009/12	2010/3	2010/6	2010/9	2010/12	2011/3
全体	過剰である	30.7	30.2	32.2	29.0	26.6	22.9	19.5	22.1
(回答数199人)	適正である	59.6	62.8	61.0	63.8	66.3	66.7	69.1	67.8
(四百级13370)	不足している	9.8	7.0	6.8	7.1	7.0	10.4	11.4	10.1
製造業	過剰である	51.9	47.1	43.3	38.2	37.9	35.8	30.3	34.9
(回答数63人)	適正である	38.0	48.5	50.7	54.4	57.6	53.7	66.7	58.7
(四合数00八)	不足している	10.1	4.4	6.0	7.4	4.5	10.4	3.0	6.3
非製造業	過剰である	19.2	21.4	26.8	24.6	21.1	17.7	14.9	16.2
作製垣業 (回答数136人)	適正である	71.2	70.2	65.9	68.3	70.7	72.0	70.1	72.1
	不足している	9.6	8.4	7.2	7.0	8.3	10.4	14.9	11.8

(2)過剰感のある雇用人員/(3)不足感のある雇用人員の主な内容をお選びください。(それぞれ2つまで)図表7(3)

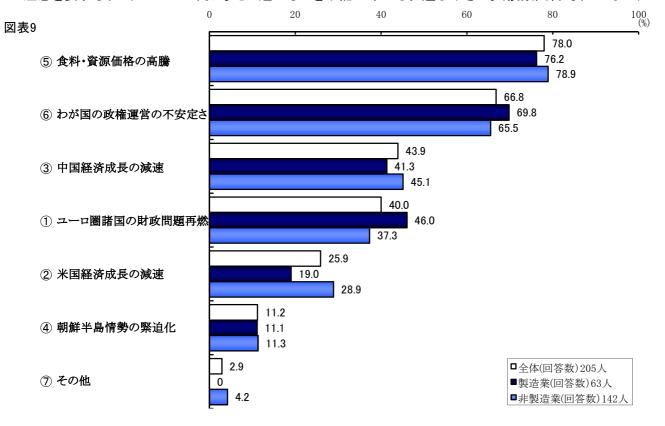
〇過剰人	.員					([回答比%)
	回答数	経営・ 管理職	一般社員、工員等	技術者• 専門 技能者	営業専門職 (歩合、請負等)	アシスタント (派遣、パート、 アルバイト等)	その他
製造業	(63)	23.8	25.4	3.2	1.6	9.5	4.8
非製造業	(136)	11.8	17.6	2.2	1.5	12.5	4.4
●不足人	.員						
製造業	(63)	4.8	3.2	33.3	6.3	0.0	9.5
非製造業	(136)	11.0	5.9	19.9	14.7	2.2	5.9

皿. トピックス

- 1. 世界情勢と日本経済の今後の見通しについて
- チュニジアでの反政府運動がエジプト、リビアなどにも飛び火し、各国内で不安定な情勢が続いています。 産油国の多い中東・北アフリカ地域の混乱が世界経済に与える影響に注目が集まっています。
- (1)現時点で、今後この問題がどの程度世界の経済に影響を与えると予測されますか。 お考えに近いものを1つお選び下さい。



(2)世界には現在の中東・北アフリカ地域の情勢以外にも様々なリスクが存在します。今年度、わが国として特に 注意を要するリスクについて、お考えに近いものを下記の中からお選び下さい。(複数回答可、3つまで)



(3)2011年度、2012年度の日本の実質GDP成長率

図表10 全体

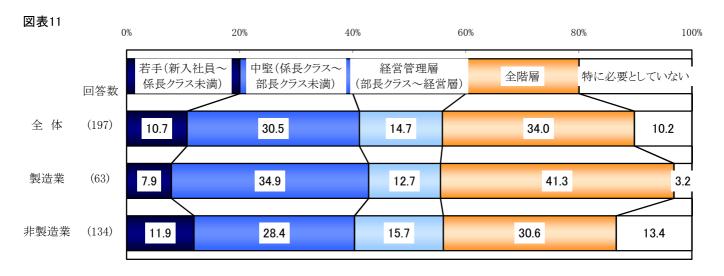
	2010年度	2011年度	2012年度	
2010年6月調査時	1.95 (2.0)	1.78 (1.8)	*	(%)
2010年12月調査時	*	1.46 (1.5)	1.88 (2.0)	
2011年3月調査時	*	1.30 (1.5)	1.70 (1.9)	

注):()内は中央値。*は調査なし。

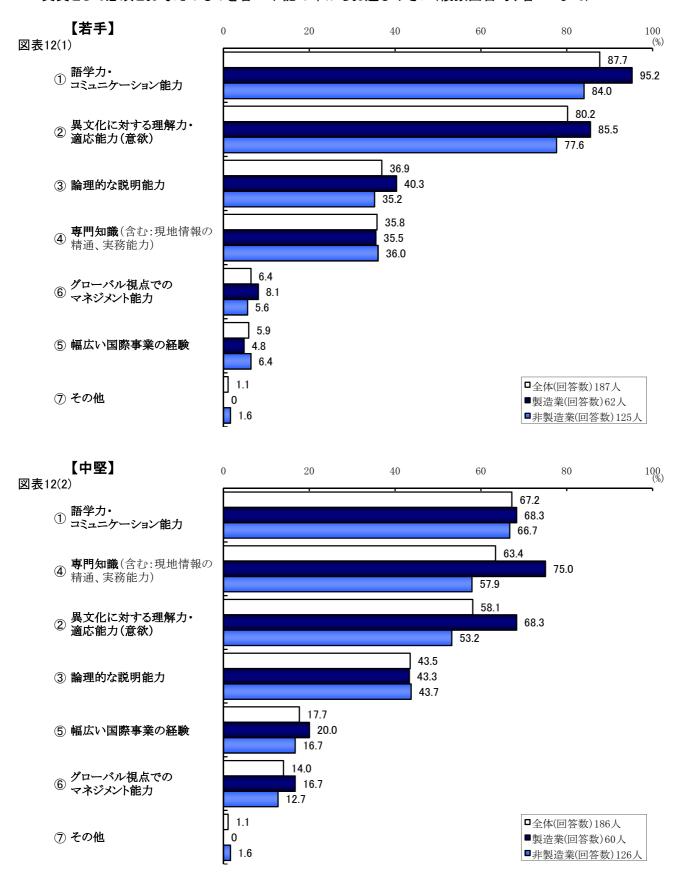
2. 「グローバル人材」について

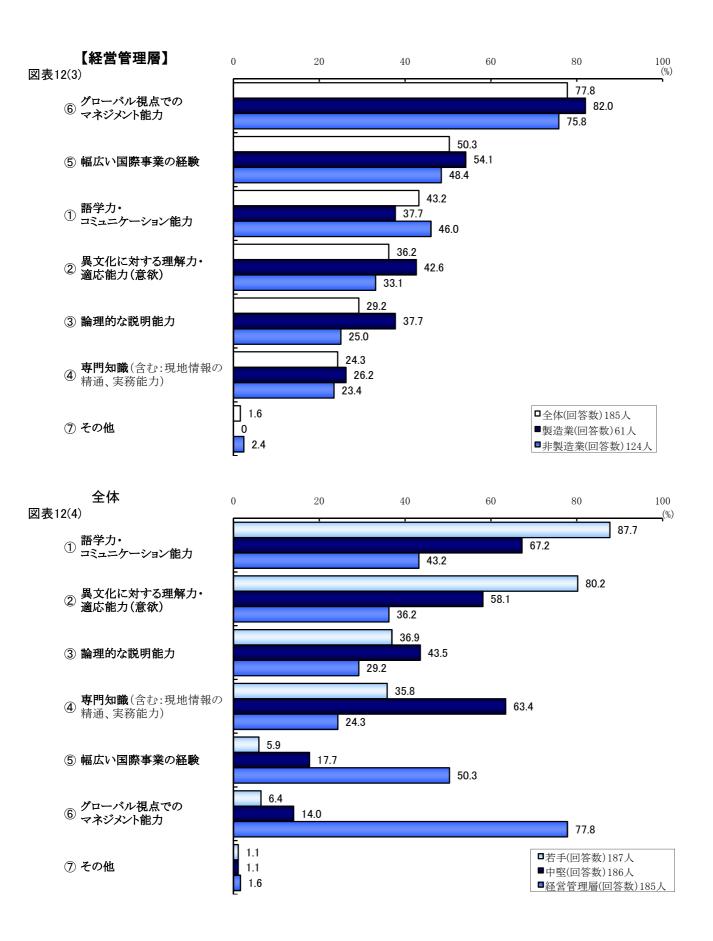
海外での企業活動の活発化に合わせ、「グローバル人材」の育成・強化が急務となっております。 (※「グローバル人材」は「海外業務を含む職務を遂行する能力を有する人材」と定義します。)

(1)貴社・貴組織では、特にどの役職階層における「グローバル人材」を必要とされているでしょうか。 お考えに近いものを1つお選び下さい。

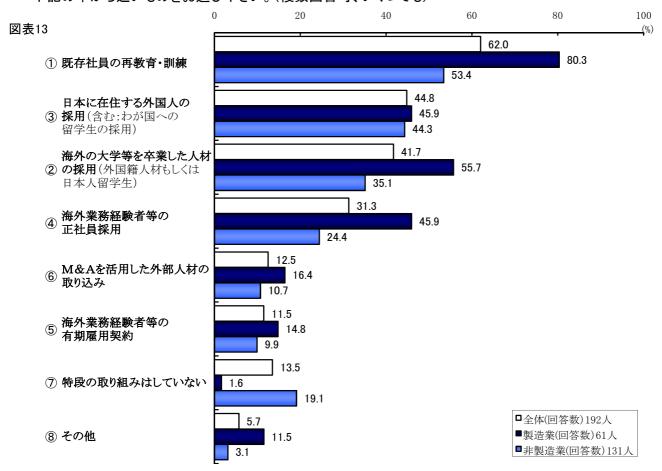


(2)「若手」「中堅」「経営管理層」の3つの役職階層別に分けた場合、「グローバル人材」の能力・ 資質として必須とお考えのものを各々下記の中からお選び下さい(複数回答可、各3つまで)

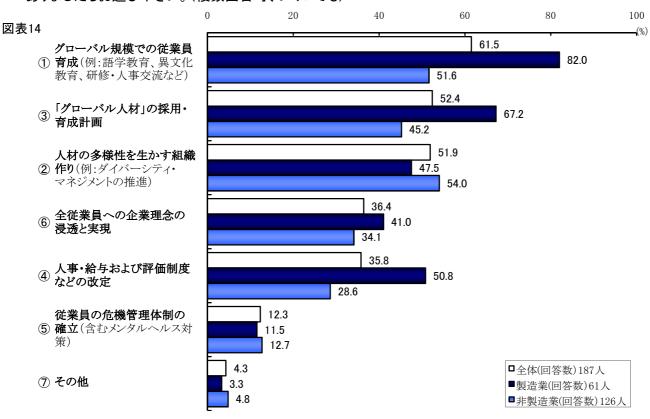




(3)「グローバル人材」の採用や育成について、貴社・貴組織で取り組まれているものがありましたら、 下記の中から近いものをお選び下さい。(複数回答可、いくつでも)



(4)「グローバル人材」を貴社・貴組織で活用していくための課題につきまして、下記の中で近いものがありましたらお選び下さい。(複数回答可、いくつでも)



一回答者業種分類一

製造業	3 木怪刀 炔	63人
衣坦木	△ □	
	食品	9
	繊維·紙	6
	化学製品	16
	鉄鋼・金属製品	6
	機械•精密機器	8
	電気機器	12
	輸送用機器	2
	その他製品・製造	4
非製造業		143人
	建設	8
	商業	20
	銀 行	19
	その他金融	12
	証 券	4
	保 険	9
	不動産	5
	運輸•倉庫	15
	情報•通信	12
	電力・ガス	2
	サービス(コンサルティング、研究所)	12
	サービス(法律・会計・教育・医療など)	5
	サービス(ホテル業、エンターテインメント)	4
	サービス(広告)	1
	サービス(その他)	10
	その他	5
回答者総	·数	206人

-回答者ブロック別分類-

公益社団	法人 経済同友会	160人
各地経済	46人	
	北海道•東北	8
	関 東	6
	中部•北陸	4
	近 畿	7
	中国•四国	13
	九州·沖縄	8
回答者総	206人	